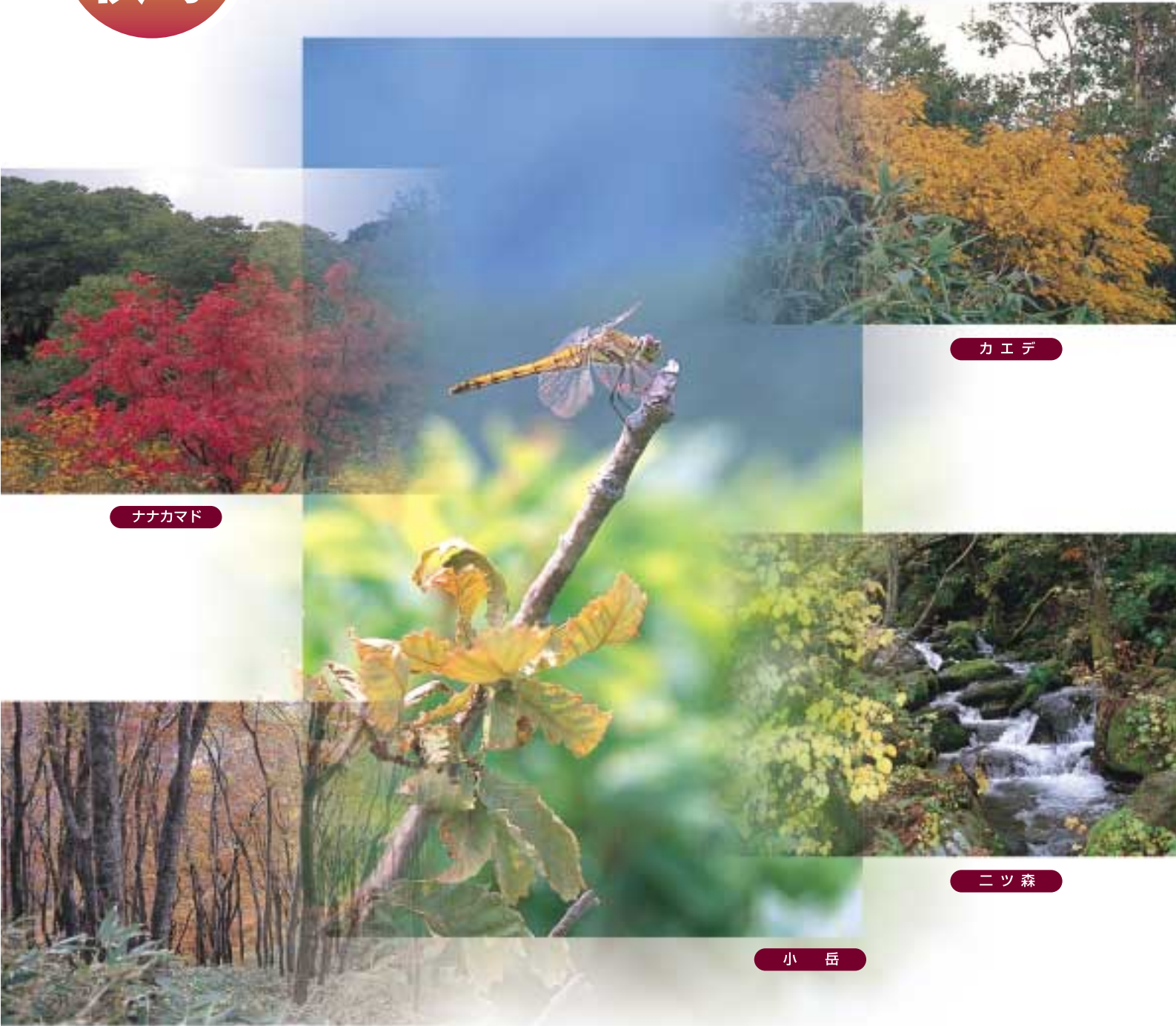


# 環境 AKITA あきた

## 県民フォーラム 通信

発行/NPO法人 環境あきた県民フォーラム  
秋田県地球温暖化防止活動推進センター ACCCA  
〒010-1403 秋田市上北手荒巻字堺切24-2 遊学会(秋田県ゆとり生活創造センター)内  
TEL018-839-8309 FAX018-829-5803  
E-mail:mail@eco-akita.org ホームページ:http://www.eco-akita.org/

2004  
秋号



ナナカマド

カエデ

ニッ森

小岳

ブナ林

### 目次

第4回あきたエコ&リサイクルフェスティバル開催報告 .....	2
平成16年度環境大賞受賞 .....	4
会員活動紹介・活動報告 .....	5



2004

# 第4回あきたエコ&リ 開 催

「手をつなぎ、みんなでつくろう環境あきた」をスローガンに9月25日(土)・26日(日)の両日、秋田駅前アゴラ広場、買物広場ピックルーフで「第4回あきたエコ&リサイクルフェスティバル」が開催されました。

NPO法人環境あきた県民フォーラム・秋田県鋳業会・(社)秋田県建設業協会・(社)秋田県産業廃棄物協会・市民風車の会あきた・秋田大学・秋田県立大学・秋田市・秋田県が実行委員会をつくり、39の企業・団体・企業の出展と23の企業の協賛で、さまざまなステージイベント、ブースの展示、体験コーナーなどが行われ、晴天に恵まれたことも幸いし、2日間で約4万4千人の人でにぎわいました。

川尻小学校のプラスバンド演奏で始まったステージイベントは、山口とも氏の廃品楽器によるステージパフォーマンス、秋大フォルクローレ、デカレンジャーショーなど子供たちに大人気でした。

同時に、秋田県環境大賞表彰式、秋田県リサイクル製品認定式・認定マーク表彰式、あきた環境優良事業所認定式、低公害車の販売による「緑の募金」の寄贈が行われました。

環境ウルトラクイズ、自転車発電などのイベント、秋田の水中生物で魚にさわったり、工作をしたりする体験コーナーには、連日、多くの人でにぎわっていました。このような催事で、多くの人々がエコロジーやリサイクルに関心を持って、次につなげていければいいと思います。



スグッチ大人気



生物コーナー



企業ブースも大賑わい

## 両日イベント

- みんなおいでよ!!体験コーナー
- 木工工作教室
- エコタワシ
- ソーラーカー工作教室
- 牛乳パックリサイクル紙すき
- 絵手紙教室
- 山口ともさんの廃品打楽器づくり
- 秋田の水中生物コーナー

- 縁日広場
- 会場スタンプラリー

## ステージ内容

- 25(土)
- 秋田県環境大賞表彰式
  - 秋田県リサイクル製品認定式  
認定マーク表彰式
  - プラスバンド演奏(川尻小学校)
  - 廃品打楽器によるステージパフォーマンス
  - 秋大フォルクローレ
  - 自転車発電競争
  - 環境ウルトラクイズ
  - スチール缶釣り大会

- 26(日)
- あきた環境優良事業所認定式
  - デカレンジャーショー
  - 廃品打楽器によるステージパフォーマンス
  - 秋田市環境貯金箱作戦キャンペーン
  - エコマーク当てピンゴ大会



子どもエコクラブ開会宣言



オープニング



エコたわし



あきた環境優良事業所認定式



リサイクル製品認定式の企業の皆さん



秋田トヨペットから緑化推進委員会へ「緑の募金」寄贈

**クイズ** 1 日本で、森の占める面積の割合はどのくらい? 半分くらい だいたい3分の2 だいたい3分の1

# サイクルフェスティバル 報告

## 出展企業・団体の一覧（出展内容）

（順不同）

企業・団体名	出展内容	企業・団体名	出展内容
上野台堆肥生産協同組合	下水汚泥醗酵有機質肥料	（財）東北電気保安協会	省エネ紹介、相談コーナー
NTT秋田グループ	生ゴミ処理機、携帯電話リサイクル	（株）小西工業	小型風力発電装置展示、実演
秋田県浅層暗渠協会	ほ場整備の暗渠工事被覆材用木材チップ	JA全農あきた	JAの環境への取り組み
瀬下建設工業（株）	リサイクル製品（木質、廃ゴム）	（株）販促	環境への取り組み
同和鉱業（株）グループ	家電、金属リサイクル等環境事業	（株）とみや	環境配慮商品
東光産業（株）	「活性白神水」の紹介、販売	市民風車の会あきた	活動広報
大成ロテック（株）	木材チップ舗装の紹介	あきた環境カウンセラー協議会	環境普及啓発
（有）クリーンカンパニー	EM商品・木炭・木酢液・木材チップ	あきたランドアート協議会	松食い被害木の炭化、木酢液プレゼント
（有）エコ・プラス	家庭用生ゴミ処理機	NPO法人環境あきた県民フォーラム	あきた環境優良事業所制度の紹介等
（株）ウッティさんない	間伐材などを活用した製品紹介	暮らしを考える女性の会	エコクッキングの紹介
（株）ビッグ	リサイクルポットの紹介	秋田県森の案内人協議会	間伐材などを利用した木工教室
（株）秋田ガイドー	緑の募金自販機	藤里町ぶらすの会生活学校	牛乳パックの紙すき教室
（株）自然科学調査事務所	秋田の水中生物コーナー	全日本俳画穂有会	紙すきで作ったはがきを使った絵手紙教室
（株）ダイナミックサニート	環境に配慮した害虫駆除	秋田市環境部	環境貯金箱、ごみ減量
はりま建設（株）	住宅用太陽光発電システムの紹介	秋田県農畜産振興課	循環型農業の紹介
（株）本金西武	環境配慮商品、コンポスト	（財）自動車リサイクル促進センター	自動車リサイクル法の紹介
アドバンスクラブ秋田 （三井住友海上火災保険（株））	環境対応の自動車整備「エコ車検」	秋田大学	リサイクル研究
東北電力企業グループ	環境エネルギー学習・模型展示	秋田県立大学	秋田の水中生物コーナー
ココヨ東北販売（株）秋田支店	環境対応の文具、事務用品の展示	日本郵政公社 秋田県庁構内郵便局	臨時郵便局
三傳商事（株）	小型風力発電、リサイクルクラフトテープ		

## 協賛

企業・団体名	企業・団体名
同和鉱業（株）グループ	瀬下建設工業（株）
秋田県鉱業会	秋田リコー（株）
はりま建設（株）	東光産業（株）
秋田県浅層暗渠協会	日本郵政公社 秋田県庁構内郵便局
（社）秋田県産業廃棄物協会	（株）小西工業
（株）秋田ガイドー	大成ロテック（株）
（株）ISOネットコンサルティング	横手運送（株）
日本大昭和板紙東北（株）	（財）自動車リサイクル促進センター
（株）ダイナミックサニート	農林中央金庫秋田支店
（株）コンノ土木	（社）秋田県看護協会
マックスバリュ東北（株）	（社）秋田県緑化推進委員会
柴田工事調査（株）	



スギ間伐材はがき



牛乳パックリサイクル紙すき



山口ともさんと遊ぼ



ソーラーカー工作



どんぐりで何つくる？

# 平成16年度環境大賞受賞



エコフェスティバルでの表彰風景



秋田県では、県民の皆さんの模範となる優れた環境保全活動を行っている個人、団体を「環境大賞」(秋田県知事賞)として表彰しています。

今年度の受賞者は5団体・1個人で、第4回あきたエコ&リサイクルフェスティバルで表彰式が行われました。

## 甦る古布

岩淵 弘子さん(田代町)

連絡先 Tel: 0186-54-6600

4年ほど前から、着物や古布を使ってバッグや人形などを作り始めました。作品は東京や横浜でも個展を開いて多くの方に見ていただいています。

最近、大館市花岡地区の方々と一緒に人形づくりをしており、先人たちが残してくれた作業や風習を語り伝えられるような人形を作っています。

一人でも多くの方に、ものの大切さ、思い出の品々の利用法をと、呼びかけていけたらと思っています。



抱っこ

## 小倉川地域のクリーンアップと自然保護 小倉川を五城目で一番きれいにする会(五城目町)

連絡先 Tel: 018-6852-3198 代表・佐藤幸作さん



集めたごみの分別作業

平成11年から年に数回、同地区を流れる小倉川のゴミを収集するほか、小倉橋下流地点に手製の竹組み「やな」を設置して、ゴミが下流に流れないようにしています。地域の環境に対する関心も高まり、集まるゴミの量もだいぶ減りました。水源に近い位置にあることから、川をきれいなままに保ち、下流部、八朗湖へと注ぐようにしていきたいと頑張っています。

現在の自然環境は恵まれた状態にあり、たくさんのホタルが飛び交い、優雅な光のショーが見られるようになりました。

## 白神山地の保護や観察

秋田自然を守る少年団(藤里町)

連絡先 Tel: 0185-79-1517 鎌田孝一さん(秋田自然を守る友の会会長)

昭和50年から毎年、町内各小学校の児童を集めて春に結団式を行い、次の活動を行っています。

- ・岳岱自然観察教育林でブナ林の観察や、その働きの学習をするのと同時に、そこに棲むオオサンショウウオなどの生物の観察をしています。
- ・藤里駒ヶ岳への登山を行い、登山道周辺の清掃を行いながら山の植生を学んでいます。
- ・秋には小岳登山を行い、観察などの学習のほかに清掃を行い、森の環境保護に努めています。



少年団 クリーンアップ中!

**クイズ 2** 日本で使われる木材のうち、日本の森で生産されるものはどのくらい?  
全部、日本のもの 半分くらいは外国から来る  
外国から来る木材のほうがずっと多い

## 風の松原の恩恵を享受し理解を深めるための観察会、研修会活動 風の松原の成育を助ける保護・保全のための活動

風の松原に守られる人々の会（能代市）

連絡先 Tel : 0185-58-3089 事務局 佐藤幸雄さん



松枯れ予防剤の樹幹注入

平成13年3月に正式発足し、現在115人の会員で活動中です。  
主な活動は次の通りです。

- ・風の松原の歴史等の講演会開催
- ・野鳥観察、植物観察会など自然観察会開催
- ・松くい虫被害調査
- ・間伐、灌木除去、つるきり作業
- ・巣箱制作と取り付け、野鳥の水場整備
- ・風の松原ガイドマップの発刊
- ・能代市主催事業へ講師派遣 など

## 環境ISOに基づく「地域に密着した環境ボランティア活動」株式会社 販促（大曲市）

連絡先 Tel : 0187-63-0654

環境ISOを取得し、社内で電気使用量削減、用紙の両面使用の徹底的な取り組みはもちろん、取引先に積極的に環境配慮型提案をしています。

社外での取り組みは次のとおりです。

- ・毎月第一土曜日に大曲バイパス沿線の歩道の清掃活動
- ・社内で不要になった用紙類を回収し、県内の再生紙工場へ持ち込み、再生紙100%トイレロールに加工、地域の保育園や老人施設へ寄贈
- ・リサイクルをテーマにしたオリジナル・ストーリーの「エコ紙芝居」を大曲保育園に寄贈
- ・地球温暖化防止、森林資源保護のための植樹活動



紙芝居上演

## 地域社会に対する環境保全及びボランティア活動 TDK-MCC株式会社（仁賀保町）

連絡先 Tel : 0184-35-5815

平成10年4月に秋田工場、同年11月に象潟工場でISOを取得し、平成15年9月には廃棄物100%リサイクル化を達成しました。平成14年度「電力活用優良事業所」として東北7県電力活用推進委員会より表彰を受け、平成15年度には東北経済産業局より省エネルギーに寄与したことで表彰されました。

地域活動では、平沢海水浴場や工場周辺道路、平沢墓地公園のゴミ拾い、サイエンスパーク内の花壇の草むしりなどの活動のほか、「鳥海山にブナを植える会」「九十九島の松を守る会」の会員として活動しています。

また、工場見学に訪れた小中学生に自社の活動紹介をし「環境保全の大切さ」を訴えています。



植樹参加の様子

## 活動報告

### 認定リサイクル製品 誕生！



秋田県リサイクル製品認定制度による初めての認定リサイクル製品26社57製品が誕生しました。

ごみ焼却後の灰を無害化し溶かしてできる溶融スラグを使用した「プレキャストコンクリート製品」、間伐材利用の木質系舗装材、廃材・廃プラスチック等利用の再生有機系建材など、目のつけどころがすごい製品ばかりです。可愛い認定マークを見かけたら、ぜひ手にとってごらんください。



溶融スラグ入りプレキャストコンクリート	木質系舗装材
アスファルト添加材	繊維板
再生有機系建材	木質チップ
木製工作物	パーク堆肥
植栽基盤材	特殊肥料（パーク肥料を除く）
普通肥料	ガラスカレット
木酢液	畳
衛生用紙	

環境あきたアクションチーム 秋田県リサイクル製品認定制度のサイト  
<http://www.pref.akita.jp/bika/recycle/index3.htm>

## 活動報告

### 初めての「あきた環境優良事業所」が認定されました!

9月16日、初めてのあきた環境優良事業所認定審査会を開催し、当法人理事12名に加え県立大学システム科学技術学部 菊地英治助教授の参加をいただき、申請されたステップ1の7社、ステップ2の1社、全8社の審査をいたしました。鈴木良和審査員の報告に基づき、質疑応答、審査のあと、申請のあったすべての事業所を9月16日付けで「あきた環境優良事業所」と認定し、第4回あきたエコ&リサイクルフェスティバルの会場で認定証交付式が行われました。当法人理事長の山本久博が「この認定証は、会場にお

集まりのたくさんの子供たちからの感謝状とってください。環境保全だけは手遅れになってはいけません。」と強調しました。



あきた環境優良事業所の皆さん

あきた環境優良事業所は次のとおりです。

#### <ステップ1>

美容院 ささき  
エヌエス環境㈱秋田支店  
㈱清水組  
㈱エボックコミュニケーションズ  
柴田工事調査㈱  
㈱高嶋組  
平鹿町役場

#### <ステップ2>

㈱緑設計 (敬称略)

## 活動報告

### 地球温暖化防止活動推進センター



8月25日、秋田県知事より、特定非営利活動法人 環境あきた県民フォーラムが秋田県地球温暖化防止活動推進センターの指定を受けました。

都道府県地球温暖化防止活動推進センターとは、「地球温暖化対策の推進に関する法律」によって定められたセンターで、各都道府県知事によって各都道府県に1つ指定されます。現在のところ、47都道府県のうち30道府県で指定されて

います。

センターの主な業務は地球温暖化防止に関する「啓発・広報活動」「活動支援」「照会・相談活動」「調査・研究活動」「情報提供活動」などです。

現在の活動を、さらにバージョンアップして「ストップ!温暖化」に取り組んでいきますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 会員活動紹介

「こまちの里」として知られる雄勝町にある雄勝漁業協同組合では、毎年役内川のクリーンアップを行っています。美しい山々に囲まれて一見、きれいな川に見えますが、清掃のために川の中に入ると底にナイロンのゴミや空き缶が引っかかっていることが多々あるそうです。アユの解禁にあわせた、このクリーンアップ活動は啓発効果も狙って、国道や旧道から見える場所で行っているそうです。河川公園となっている700mくらいの流れでの清掃活動ですが、道行く人たちが「川をきれいにしているんだなあ」と感じてくれたら、と話していました。

雄勝漁協は役内川と雄物川最上流部で、アユ、ウグイ、イワナ、カジカ、ヤマメの5魚種について漁業権の管理を担っています。同漁協では、毎年6月に自前のふ化場で育てた稚魚の放流事業をするほか、地域の小学校の子供たちに、ふ化の一步前の発眼卵(はつがんらん)と呼ばれる卵を育ててもらい、その稚魚を放流することによって、命を育てることの大切さと育てた命の住む環境への愛情が育つようにと、地域内の秋ノ宮、院内、横堀、湯沢北小

## 雄勝漁業協同組合の取り組み

学校の4校の総合学習などに協力しています。

また、漁協では今年も8月に、5回目の役内川「夜突き大会」を開催しました。この行事は、流れに入って魚を追いかけ、突くという伝統的漁法の体験と、魚を含めた水生生物の自然観察を目的としています。体験することによって、魚や川の環境に興味を持ってほしいという狙いがあります。童心に返って楽しんでいる様子がホームページでうかがえます。

役内川のきれいな水で育った魚を釣りや食事で皆さんに楽しんでもらいたいという組合長の菊地さん、事務局の沼倉さんのお話で「現在、カジカが住んでいるのは水がきれいだという証拠なので、この環境を維持していきたい。川だけではなく、それを取り巻く山や森の保全も大切。川がきれいなままに保って海に注ぐことができるように、いっそう力を入れて環境保全活動をしていきたい」ということでした。

雄勝漁業協同組合 〒019-0321 秋田県雄勝郡雄勝町秋ノ宮字桑沢18-3  
Tel : 0183-56-2112 Fax : 0183-52-2584  
E-mail: gyokyo@zpost.plala.or.jp  
ホームページ <http://www13.plala.or.jp/numakura/fish/>



放流



ごみ落ちてるなあ

## 向能代小学校クリーンアップ活動

平成16年10月4日(月)、能代市立向能代小学校の全校クリーンアップ活動が行われました。この活動は、みんなで協力しながら活動する力と地域への奉仕の心を育てるため、毎年秋に全校一斉に実施しています。

1・2年生は、午前中に学校周辺のごゴミを拾いました。学校の周りには、ほとんどゴミがありませんでしたが、近くの公園にはいくらかゴミが落ちていたようです。午後からは、3～6年生がバスや自転車で4kmほど離れた落合浜に移動してクリーンアップを行いました。

落合浜の駐車場には、ビニールやあき缶などが散乱していましたが、小さなごみも見逃さず、砂に埋まったごみも一生懸命掘り返す熱心な活動で、すっかりきれいになりました。約1時間のクリーンアップで、45リットルのゴミ袋20個以上のゴミが集まりました。

### 子ども達の感想

落合浜の砂の中までゴミが埋められたりしていました。でも、作業が終わったときは自分でも驚くほどきれいになっていました。みんなでやればこんなにきれいになるんだなぁと思いました。

着いたとき、つぶれた空き缶や花火の燃えがらなどがいっぱい落ちていて、「去年がんばってきれいにしたのに、こんなにゴミがあるなんて。」とびっくりしました。一つ一つ拾っていくと、弁当のからや花火のゴミなどでゴミ袋はすぐにパンパンになりました。みんなで協力したら、来たときよりもずっときれいになっていて、みんなでやるとこんなにきれいになるんだなぁと思いました。

今日、ゴミがすごく多くてびっくりしました。拾っても拾ってもきりがなかったけど、終わってみるととてもきれいになった感じがしました。でもまだ少しゴミが残っていたので、今度やるときはもっときれいにしようと思いました。



ゴミ発見!



みんなで協力してきれいにしましょう



海岸もきれいにするぞ!

## 西目小学校の子どもたちが漂着物調査に参加

平成16年10月8日(金)、西目海水浴場にて「海辺の漂着物調査」が行われました。

この調査は、海辺への漂着物を回収・分別し、種類ごとに個数及び重量を調査することにより、プラスチック等の人工物による海辺の汚染状況を把握し、今後の海洋環境保全対策等の基礎資料とするとともに、「ごみを捨てない心、日本海の環境を守るうとする心を育む」ことを目的としています。

この調査には、西目小学校6年の子どもたちや由利本荘青年会議所、西目町役場、県由利地域振興局福祉環境部、県環境政策課が参加しました。

調査の結果、調査対象となった区画の漂着物は、プラスチック類が大半でした。また、ハングル文字の書かれたお菓子の袋なども見られ、韓国から流れ着いたと思われる漂着物もありました。

漂着物調査終了後に行われた海水浴場のクリーンアップでは、たくさんのゴミが集められ、海辺はきれいになりました。この状態が続くことをみんな願っています。

なお、この漂着物調査は、日本の16道府県の海岸のほか、ロシアや韓国、中国の海岸でも同様に行われ、調査結果がとりまとめられています。



漂着物を調べる子供たち



区画割りして拾い集める



結構あるもんだなぁ...

西目小学校ホームページ <http://www.nishime-ps.nishime.akita.jp/>

## ～ 大自然の摂理の中に存在する自分たちの価値は... ～

映画「白神の夢 - 森と海に生きる - 」上映のお知らせ (文化庁：映画芸術振興事業助成作品 秋田県：芸術文化振興基金助成作品)

白神山地のふもと、八森町に生きる人々のドキュメンタリー

上映日：平成17年1月15日(土) 時間：11：30～、16：00～ 会場：秋田市文化会館小ホール

入場料：大人1200円(前売り1000円)、学生500円、高校生以下無料 定員：400名 定員なり次第、締め切り。事前申込必要

【問合せ先】018-863-0800「白神の夢」をひろめる会 事務局：原田 【詳細】<http://www2.tba.t-com.ne.jp/srkm/>

## 「自然と人間と農業再生シンポジウム」開催！

環境悪化の現状を捉え、参加者で知恵を出し合い、環境悪化防止策、自然と人間の共生、農業の再生を考えます。(入場無料)

日時：平成16年11月6日(土)13:30~16:50 会場：平鹿町中央公民館

- (1) 基調講演「持続できる地域社会と環境自治体を目指して世界に学ぶ」  
 (財)日本生態系協会・グランドデザイン研究所代表 池谷奉文氏
- (2) 基調報告 「川と水環境の現状 魚と水生生物たち」 県水産振興センター 杉山秀樹氏  
 「土壌汚染の実態と有機農法」 秋田県立大学 石川祐一氏  
 「ヘリ防除をやめて安全な米生産」 JAみやぎ仙南 角田市市夫氏
- (3) 地元報告 浅舞酒造(株) 大森町小川の会 十文字町生活学校 十文字町EM研究会
- (4) 参加者によるパネル&フロア自由討論 約1時間  
 主催：「環境と人間と農業再生会議」代表 菊地謙逸(平鹿町)

## ～「循環型社会にギアチェンジしよう」をテーマに研修会を開催します～

恵み豊かな大曲仙北地域のすばらしい環境を未来に残すため、新しい価値観に立って循環型社会へと変えていこうという研修会が開かれます(入場無料)

主催：大曲仙北地区環境保全組織連合会 日時：平成16年11月6日(土)13:00~16:00

会場：南外村コミュニティセンター(南外村字下袋218 役場の隣です)

内容：生活環境改善事業功労者表彰

講演 演題「環境なんでも50年の話」 講師 木川 弘氏  
 アトラクション 「マジック&トークショー」byブラボー中谷

事務局 仙北地域振興局福祉環境部(大曲保健所) Tel: 0187-63-3403 Fax: 0187-62-5288

## 「能代山本環境交流フォーラム」開催！

能代・山本地域の豊かな環境づくりを、よりいっそう進めるために市民はどうあるべきかをテーマとして公開フォーラムを開催します。どうぞご参加ください。(入場無料)

日時：平成16年11月9日(火)13:30~16:00 会場：能代キャッスルホテル平安閣

講演：母なる多摩川とともに～そのエコミュージアム運動の歩みから～

講師：NPO法人多摩川エコミュージアム 代表理事 長島 保氏

パネルディスカッション パネリスト：能代山本環境交流会議会員

司会：山本久博(NPO法人環境あきた県民フォーラム理事長)

主催：能代山本環境交流会議 会長 進藤偉美

事務局 山本地域振興局福祉環境部 環境指導課環境公害班 高橋 Tel: 0185-52-4331 Fax: 0185-53-4114

## エネルギー・環境セミナーin 秋田 - これからのくらしとエネルギーを考える -

これからのエネルギー・環境問題をみんなで話し合ってみませんか(参加費無料)

日時：平成16年11月13日(土)13:30~16:30 場所：秋田県生涯学習センター第3研修室(4階)

主催：(財)電力中央研究所 (社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会(通称NACS)

問い合わせ先：NACS東北支部秋田分科会 伊藤 TEL&FAX: 018-868-2790 E-mail: rxr02473@nifty.com

### 入会について

### あなたも参加しませんか

未来の子どもたちのために、秋田の環境をよりよくしていこうという活動の応援団です。当法人の活動やこのフォーラム通信発行のために会費を負担していただいています。

会費

区分	社員	一般会員
企業・企業関係団体	1口:1万円 年1口以上	1口:1万円 年1口以上
個人・民間団体	1口:3千円 年1口以上	1口:1千円 年1口以上

会費納入について

秋田銀行 県庁支店 普通 560425 北都銀行 山王支店 普通 6099633

郵便振替口座 02280-7-76146

いずれも特定非営利活動法人 環境あきた県民フォーラム宛です。

なお、フォーラム通信送付の都合上、銀行振込の場合は事務局にご住所、お名前をご連絡ください。

## NPO法人 環境あきた県民フォーラム 秋田県地球温暖化防止活動推進センター ACCCA

〒010-1403 秋田市上北手荒巻字堺切24-2 遊学舎(秋田県ゆとり生活創造センター)内

TEL 018-839-8309 FAX 018-829-5803

Eメール mail@eco-akita.org ホームページ http://www.eco-akita.org/

ストップ! 温暖化

事務局から

イベント、イベント、イベントの日々がようやく落ち着いてきました。ことしは台風の直撃など、厳しい自然との闘いが多々ありました。これも地球温暖化のせいかなぁ...と単純に考えている私です。省エネなど、毎日の積み重ねも大事だけれど、目からうろこのような画期的温暖化防止策を思いついたらいいのに。